

質問書回答

2016年 12月 19日

案件名:ガイアナ国 ジョージタウン市排水能力情報収集・確認調査

案件番号:160977 公示日:2016年 12月 7日)について、質問の回答は以下のとおりです。

通 番	当該頁項目	質問	回答
1	第2. 2. 調査の目的 および 4. 調査の内容(6)②③	中長期的にガイアナ国側の自主的な作業が想定されておりますが、既に相手国関係機関とは合意済みという理解でよろしいでしょうか。	調査開始までに、JICAにより合意取り付け予定です。
2	第3. 2. (2)2)業務従事者の構成(案) および (3)評価に際しての類似業務/対象国/語学力	(2)2)業務従事者の構成(案)では「②測量・排水路計画(評価対象予定者)」とありますが、(3)3)では「評価対象者(排水路計画)」として、評価される類似業務は「排水路計画にかかる各種業務」とあります。当評価対象者の正式名称をご教示ください。正式名称問わず、3)①②③に変更はないと理解します。	第3. 2. (2)2)業務従事者の構成(案)を下記の通り訂正します。 ①総括/都市排水計画(評価対象予定者)(3号) ②排水路計画(評価対象予定者)(3号)
3	第4. 2. (3) 定額で計上する経費	地下水位観測についても提示されている再委託費定額500万円に含めるという理解でよろしいでしょうか。	本調査に必要なデータ及び資料の収集に係る再委託費の総額となりますので、地下水位観測を再委託する場合は、含まれます。
4	その他	本件調査の管轄はJICAセントルシア事務所、トリニダードトバコ大使館と認識しております。現地調査時の報告のための立ち寄りが必要でしょうか。	当該国におけるJICA事業全般についての管轄はご認識のとおりですが、本調査は中南米部中米・カリブ課が主管します。セントルシア及びトリニダードトバコへの立ち寄りは不要です。
5	P15【現地作業 1】(6)地下水および地盤沈下と洪水の関連性の確認・整理、②地下水水位観測井の設置	地下水位観測井の設置は、井戸に自記水位計を設置することを意味すると思っておりますが、何箇所程度を想定しているでしょうか。また、観測井は新規に井戸を掘削するものでしょうか、それとも既存井戸を利用することを想定しているのですか。	基本は新設とし、もし、既存のものが有効活用できる(信頼できる)場合は、それ(ら)の利用も可能です。5か所程度での観測を想定しています。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		ようか。	
6	P15【現地作業 1】(6)地下水および地盤沈下と洪水の関連性の確認・整理、③地盤標高データ観測拠点の設定	地盤標高データ観測拠点とは、具体的には標高を観測する基準点(水準点)を設定することと理解しますが、これは既設の基準点が地域内に存在し、その中から適切な基準点を選定するということでしょうか、それとも測量により新規に基準点を設置するということでしょうか。また、観測拠点の設定は何箇所程度を想定されているでしょうか。	基本は新設とし、もし、既存のものが有効活用できる(信頼できる)場合は、それ(ら)の利用も可能です。観測拠点は3か所程度を想定しています。
7	P20【2. 技術提案書作成に係る要件・留意事項】(2)、2)業務従事者の構成(案)および(3)評価に際しての類似業務／対象国／語学力	2名の要員のアサインメントで(2)の2)では②として「測量・排水路計画」とされていますが、同じ要員について(3)の3)では「排水路計画」となっており、“測量”が付いていません。どちらのアサインメント名が正しいでしょうか。	第3. 2. (2)2)業務従事者の構成(案)を下記の通り訂正します。 ①総括／都市排水計画(評価対象予定者)(3号) ②排水路計画(評価対象予定者)(3号)
8	P30 (3)定額で計上する経費の機材購入費	「機材購入費」として800万円が提示されていますが、具体的には、どのような機材をどの程度の数量調達することが想定されていますか。その機材は現地調達をおこなうということでしょうか。 また、購入した機材は調査終了時に相手政府に現地に残すものでしょうか、それとも本邦へ持ち帰るものでしょうか。	測量や各観測に必要な計測機器及び設置に係る資機材を現地調達することを想定しています。本邦での調達のほうが有利な場合には本邦調達を認めます。調査終了時には継続的な観測のため、適切な方法でガイアナ側関係機関へ供与予定です。
9	P30 (3)定額で計上する経費の再委託費	「再委託費」として、500万円が提示されています。その内容として、①水路の現況調査に係る測量および②データ収集の2項目が示されています。この内、①については現地調査の結果に基づき測量すべき箇所を選定するものと理解できますが、後者(②)のデータ収集は、測量に関連するデ	測量に限らず、現地コンサルタント等で対応できるデータ収集については、再委託を認めます。

通番	当該頁項目	質問	回答
		一々の収集を意味するものでしょうか、それとも本調査で関連して収集すべきデータ全体を指しているものでしょうか。	
10	P30 (3)定額で計上する経費の再委託費	特記仕様書の内容を見ますと、ここで指示されています“水路の現況に係る測量”の他に、測量が必要になると想定されます。その場合の測量に係る再委託費もここで示されている500万円の中に含まれているのでしょうか。	500万円はデータ及び資料の収集（測量含む）に係る再委託費の総額となります。よって、指示書に記載した以外の測量について再委託により実施する場合は500万円に含まれます。
11	P14【現地作業 1(2017年2月中旬-2017年4月中旬)】	現地調査に際しては、相手国関係機関(NDIA 他)から、カウンターパートのようなスタッフの参加を期待できるものでしょうか。	相手国関係機関からの協力を要請予定です。
12	P20 「(3)評価に際しての類似業務／対象国／語学力」 P28 「(2)業務従事者の経験・能力」	担当名が「排水路計画」となっておりますが、「測量・排水路計画」の間違いでしょうか？ またこれと関連し、P20 の「①類似業務」が「排水路計画にかかる各種業務」とありますが、「測量・排水路計画にかかる各種業務」の間違いでしょうか？	第3. 2. (2)2業務従事者(案)の構成を下記の通り訂正します。 ①総括／都市排水計画（評価対象予定者）(3号) ②排水路計画（評価対象予定者）(3号)
13	P23 「(3)作業計画」	「フローチャートを別添様式 2-5 に示し綴じ込んで下さい」とあります。(別添様式 2-5 は「プロポ作成ガイドライン」の様式 4-2 と同じ) これまでのプロポーザルでは「フローチャート」と「様式 4-2」は別で作成していました。「別添様式 2-5」はフローチャートの記載に馴染まないものと考えますが、「別添様式 2-5」に従わず時系列に配慮したフローチャートを作成してもよろしいでしょうか？それともフローチャートは記載せず、「別添様式 2-5」に従った作業計画を作成すべきでしょうか？	「様式 4-2 作業計画」にて、時系列に配慮したフローチャートを作成願います。

通番	当該頁項目	質問	回答
14	P19～「2. 技術提案書作成に係る要件・留意事項」 P27 P28 「評価表」	「業務管理グループ」および「若手育成加点」に関する記述がありませんが、本プロポーザルでは認められるのでしょうか？	業務管理グループの設置を提案いただくことは可能ですが、若手育成加点制度については適用されません。
15	第4 経費積算に係る留意点 2. (3) 定額で計上する経費	P30、2. (3) 定額で計上する経費の機材購入費について、機材の調達に日本と現地のどちらを想定しておりますでしょうか。日本での調達を想定している場合、輸送費等は定額800万円に含まれておりますでしょうか。	現地での調達を想定しています。本邦での調達のほうが有利な場合には本邦調達を認めますが、輸送費は800万円に含まれます。
16	入札説明書 第3 技術提案書作成要領 3. 2(1)2) ガイアナにおける治水の現状と課題	入札説明書 P.22 3. 2(1)2)「ガイアナにおける治水の現状と課題」について現状認識を述べることとなっておりますが、1)ではジョージタウン市のみについての排水・洪水対策の現状と課題、2)ではガイアナ国全体についての治水の現状と課題、という理解でよろしいでしょうか。 本調査はジョージタウン市に特化したものであると認識していますが、ガイアナ国全体について記述することは違和感を覚えます。	ジョージタウン市は、デメララ川と大西洋に接し、さらに近郊には約350平方キロメートルの低湿地帯が貯水池としての機能を果たしています。同市の治水を理解するには、同市に影響を及ぼすことが考えられる市外の治水状況についても、一定の理解が必要と考えます。よって1)ではジョージタウン市のみについての排水・洪水対策の現状と課題、2)ではガイアナ国全体(ジョージタウン市の治水に関連のある範囲)についての治水の現状と課題を記載ください。

以上